

第2次北九州市安全・安心条例行動計画の方向性(案)

第1次計画 概要

1. 計画期間 2015年度(平成27年度)～2019年度(平成31年度)
2. 目指す姿
「日本トップクラスの安全なまち」及び「誰もが安心を実感できるまち」を目指す。
3. 具体的な目標
 - (1) 日本トップクラスの安全なまち

目標	目標値	実績値	
① 刑法犯認知件数	8,000件以下 (策定時 11,000件)	6,505件 (2019年1月時点)	達成
	政令市 ベスト3 (策定時 12位)	20市中12位 (2018年3月時点)	未達成
② 防犯パトロール活動への参加者数	2万人以上 (策定時 1万人)	23,406人 (2019年1月時点)	達成
(2) 誰もが安心を実感できるまち			
③ 「安全だ(治安が良い)」と 思っている市民の割合	90%以上 (策定時 76%)	79% (2018年8月時点)	未達成

第2次計画 概要

1. 計画期間 2020年度～2024年度
2. 目指す姿
「日本トップクラスの安全なまち」及び「誰もが安心を実感できるまち」を目指す。
3. 具体的な目標 は、目標値の変更
 - (1) 日本トップクラスの安全なまち

目標	目標値
① 刑法犯認知件数	4,500件以下
	政令市 ベスト3
② 防犯パトロール活動への参加者数	4万人以上
(2) 誰もが安心を実感できるまち	
③ 「安全だ(治安が良い)」と 思っている市民の割合	90%以上 (策定時 76%)

目標① 刑法犯認知件数

■ 1次計画（2015年度～2019年度）

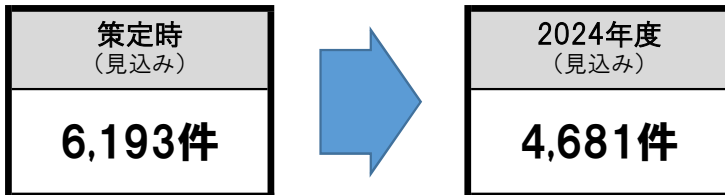


4年間で**40.9%**削減
(**10.2%**/年削減)

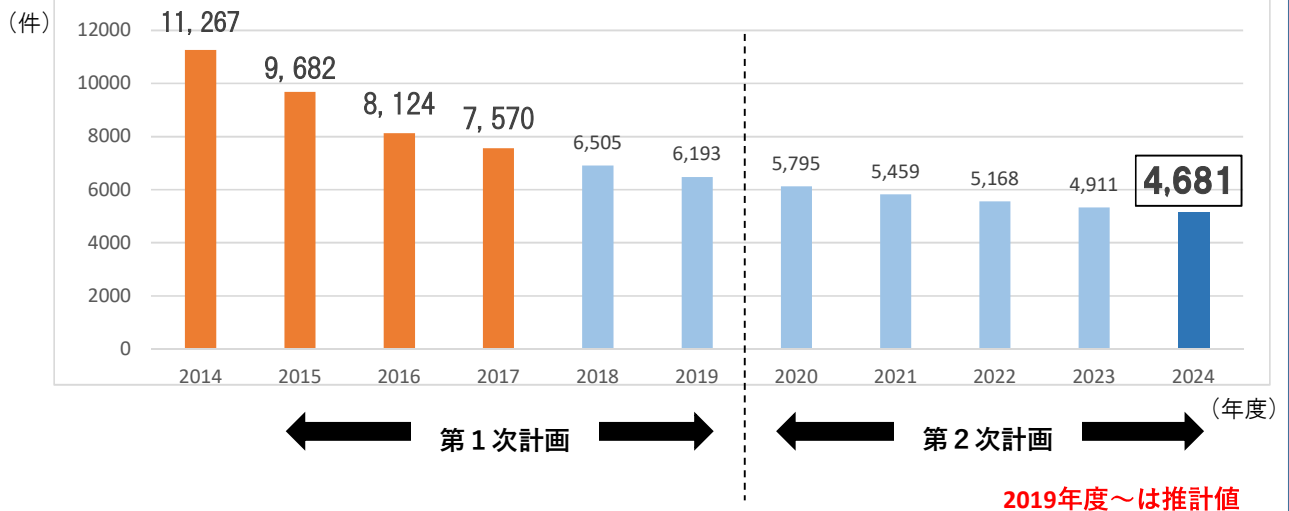
年度	策定時 (2014年)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
件数(※)	11,267件	9,682件	8,124件	7,570件	6,505件(暫定)
前年度比		-1,585件	-1,558件	-554件	

(※) 毎年1月～12月の件数

■ 2次計画（2020年度～2024年度）



2次計画目標(案)
4,500件以下



これまでの主な取組

- ① 防犯カメラの普及・啓発
- ② 福岡県警察との連携
 - ・各種犯罪(ニセ電話詐欺・性犯罪等)の広報啓発
 - ・放置自転車対策活動への協力
 - ・暴力団対策
- ③ 生活安全パトロール隊支援業務
- ④ ガーディアン・エンジェルズとの連携
- ⑤ パトランキタキューとの連携

2次計画における重点的な取組

件数の多い罪種に対する対策
ゲートウェイ犯罪の抑止

- ① 自転車盗対策
- ② 万引き対策
- ③ ホットスポットパトロール

目標② 防犯パトロール活動への参加者数

■ 1次計画（2015年度～2019年度）



単位(人)

	策定時 (2014年度)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度 (2019年1月時点)
生活安全パトロール隊	10,168	10,042	10,442	10,456	10,523
企業・事業者			3,542	5,616	11,800
パトランキタキュー					500
学生ボランティア			586	457	583
合計	10,168	10,042	14,570	16,529	23,406

(※) 毎年3月末に集計

■ 2次計画（2020年度～2024年度）



単位(人)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
生活安全パトロール隊	10,523	10,523	10,523	10,523	10,523	10,523
企業・事業者	14,400	16,963	19,513	22,063	24,613	27,163
パトランキタキュー	550	600	650	700	750	800
学生ボランティア	593	603	613	623	633	643
合計	26,066	28,689	31,299	33,909	36,519	39,129

第1次計画 ← 2019年度～は推計値 → 第2次計画

2019年度～は推計値

これまでの主な取組	2次計画における重点的な取組
<ul style="list-style-type: none"> ① 生活安全パトロール隊支援業務 ② 1万人の防犯パトロール大作戦 ③ パトランキタキューとの連携 ④ 学生ボランティア連絡会議 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #e0f0e0; text-align: center;"> 防犯活動者の高齢化対策 </div> <ul style="list-style-type: none"> ① 生活安全パトロール隊・パトラン・学生との連携強化 ② 民間企業による「ながら見守り」「窓から見守り」の推進

目標③ 「安全だ(治安が良い)」と思っている市民の割合

■ 1次計画（2015年度～2019年度）

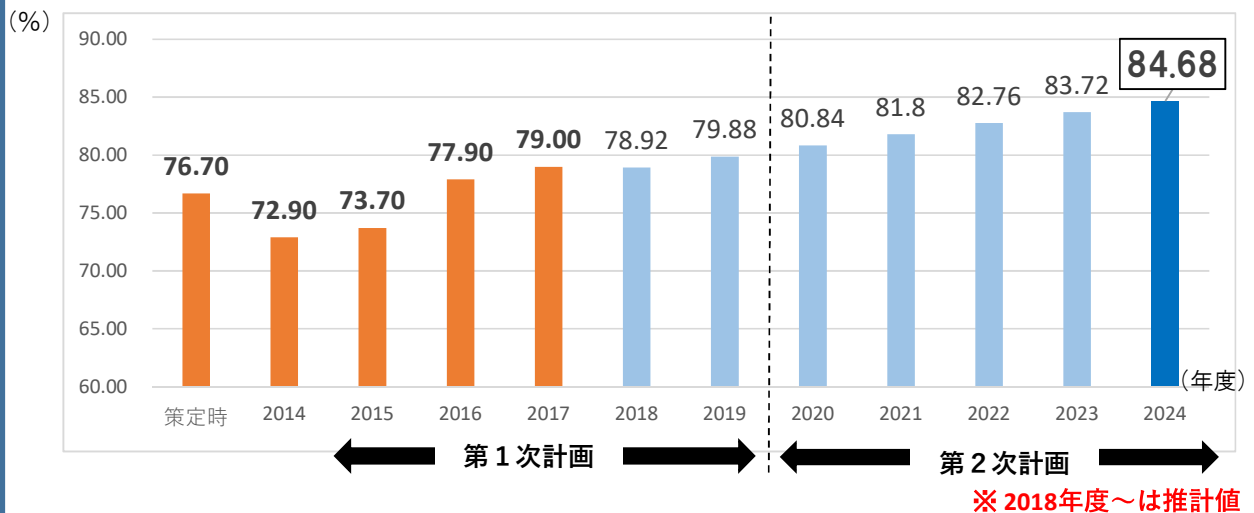


年度	策定時 (2013年度)	2015年度	2016年度	2017年度
割合(※2)	76.7%	73.7%	77.9%	79.0%

(※1) 例年前年度調査の数値としているが、計画策定時は2013年度の数値を使用

(※2) 毎年8月に実績値を公表

■ 2次計画（2020年度～2024年度）



これまでの主な取組

- ① 安全・安心まちづくり市民大会
- ② 1万人の防犯パトロール大作戦
- ③ 小倉繁華街PR大作戦
- ④ 北九州スマイルFUN RUN!
- ⑤ 大学生向け安全・安心に関する授業
- ⑥ KitaQフェス(首都圏)におけるPR活動

2次計画における重点的な取組

治安の現状 周知不足

- ① 首都圏でのイメージアップPR
- ② 市民向け安全・安心に関するPR

北九州市安全・安心条例行動計画体系図（案）

【凡例】 ●…重点的に取り組む施策・事業
○…継続して取り組む施策・事業

2024年度までの目標

(1) 日本トップクラスの安全なまち
 ◆刑法犯認知件数を**4千5百件**以下・政令市ベスト3にする。
 ◆防犯パトロール活動への参加者（市民、事業者、大学生などの参加）を**4万人**以上にする。

(2) 誰もが安心を実感できるまち
 ◆「安全だ(治安が良い)」と思っている市民の割合を**90%以上**にする。

条例の目的	方向性・取り組みの方針	主な施策	主な事業
「安全・安心なまちづくり」を次の世代に継承する。 「安全・安心を実感することができるところ」を実現し、	1 安全・安心に関する市民意識の高いまちづくりの推進 (1) 安全・安心に関する意識の高揚及び行動の促進等	●安全・安心に関する意識の高揚 ●安全・安心なまちづくりの新たな担い手の育成 ○交通安全の推進 ○暴力団の排除の推進 ○迷惑行為の防止の推進 ○消費生活に関する安全・安心の推進 ○ゲートウェイ犯罪対策の推進	
	2 安全・安心な環境の構築 (1) 地域における安全・安心に関する活動の推進（ソフト面） (2) 安全・安心に配慮した環境の整備（ハード面）	●地域活動の推進 ○地域の防災力の強化 ○子どもの見守り活動の推進 ○青少年の非行等を生まない環境の構築 ●安全・安心に配慮した環境の構築 ●通学路等の安全確保 ●空き家及び空き地の適正管理 ○風水害対策の推進 ○公共施設等の耐震化・長寿命化の推進	
	3 安全・安心に関する相談及び支援体制等の充実 (1) 青少年等の非行等からの立ち直り支援 (2) 安全・安心に関する相談及び支援体制	○非行等からの立ち直り支援の推進 ●犯罪をした者等の立ち直り支援 ●安全・安心相談窓口の充実 ○犯罪被害者等の支援体制の充実 ●安全・安心を脅かす事態の対応のための体制の充実	
	4 安全・安心な都市イメージの発信 (1) 安全・安心に関する情報の提供 (2) 安全・安心なまち北九州市の情報発信	○安全・安心に関する情報の提供 ●都市のイメージアップに資する情報の発信 ○「北九州市安全・安心条例」の普及・啓発活動の推進	

特に配慮する対象

子どもの安全対策

女性の安全対策

高齢者の安全対策

障害者の安全対策

スケジュール

2019年

2月

第6回 北九州市安全・安心推進会議（方向性）



8月

第7回 北九州市安全・安心推進会議（素案）



9月

常任委員会（素案）



11月

パブリックコメント

2020年



1月

常任委員会（パブリックコメントに対する市の考え方）



2月

第8回 北九州市安全・安心推進会議（計画策定報告）



3月

第2次計画策定